資料４－４

情報通信審議会　電波利用環境委員会　電力密度評価方法作業班

試験機関から見たIEC TRに対する考えなど、ユーザー視点からの電力密度評価方法に対する意見

平成30年8月

株式会社ディーエスピーリサーチ

電力密度評価に対する懸念点

- 測定設備の導入時コスト及び維持コスト
  - 初期投資コスト（電力密度測定装置と基地局シミュレータへの投資）
  - 較正・維持コスト
  - 測定可能な試験所が限られてくる問題
- 基地局シミュレータ導入に係る問題
  - 基地局シミュレータの導入可能時期
  - 機器の大きさと設置（シールドルームの大きさとの関連）
  - アクティブアンテナを実装する端末機器との接続方法（数値シミュレーションを導入？）
- 同時送信時の評価方法（5.5項）
  - 電磁界の相関性に関するより詳細な検証と理解が必要
- 測定時間短縮
  - 測定の長期化は測定費用に反映される
  - 測定時間短縮のための考え方　ガイドラインなどで示すことが適当

ガイドラインの例

総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications
MIC
電波利用ホームページ
The Radio Use Web Site
お問い合わせ | サイトマップ | English
検索
文字サイズ 戻す
HOME | 電波監理の概要 | 電波利用に関する制度 | ご案内/資料集 | 最新情報 | Q&A
HOME > 電波利用に関する制度 > 無線局機器に関する基準認証制度 > 制度の概要 > 情報通信認証連絡会（ＩＣＣＪ） > ＩＣＣＪ関連資料集
ＩＣＣＪ関連資料集
印刷用ページ
1.ガイドライン
2.ガイドライン（旧版）
■1.ガイドライン
【最新版】同一認証番号とする場合のガイドライン（第2.2版　平成30年2月6日）
【最新版】Body-SARに関する制度の運用のガイドライン（第1.1版　平成30年1月25日）
■2.ガイドライン（旧版）
ページTOPへ
【履歴】
同一認証番号とする場合のガイドライン
申請・届出をする
無線局に関する 電子申請
申請書類など ダウンロード
無線局情報を探す
無線局 情報検索
Myメニュー
よく見るページをお気に入りとしてここに設定することができます
詳しくはヘルプをご覧ください
編集
ヘルプ